

コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）について

1 コミュニティ・スクールについて

(1) コミュニティ・スクールとは？

教育委員会がコミュニティ・スクールとして指定し、学校運営協議会を設置している学校のことを指します。

(2) ねらいは？

学校と地域が連携・協働し、当事者意識をもって子どもたちの成長を支えていく学校づくりを進めていくことです。

(3) 仕組みは？

学校と保護者や地域の皆さんがともに知恵を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協働しながら子供たちの豊かな成長を支え「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みです。

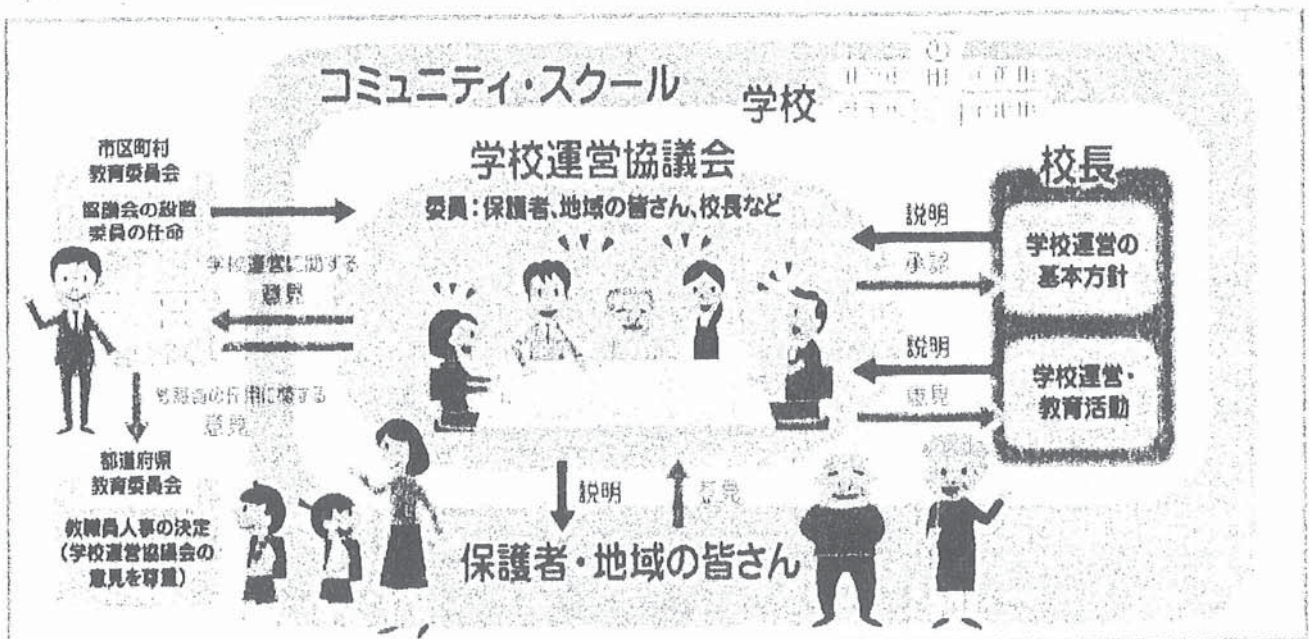
2 学校運営協議会について

コミュニティ・スクールには保護者や地域住民などから構成される学校運営協議会が設けられ、学校運営の基本方針を承認したり、教育活動などについて意見を述べるといった取組を行います。

学校運営協議会の主な役割として、

- ・「校長の作成する学校運営の基本方針を承認する」
- ・「学校運営に関する意見を教育委員会又は校長に述べる」
- ・「教職員の任用に関して教育委員会に意見が述べられる」

の3つがあります。これらを通じて、保護者や地域の皆さんの意見を学校運営に反映させることができ、自分たちの力で学校をより良いものにしていこうとする意識が高まり、継続的・持続的に「地域とともにある、特色ある学校づくり」を進めることが期待できます。

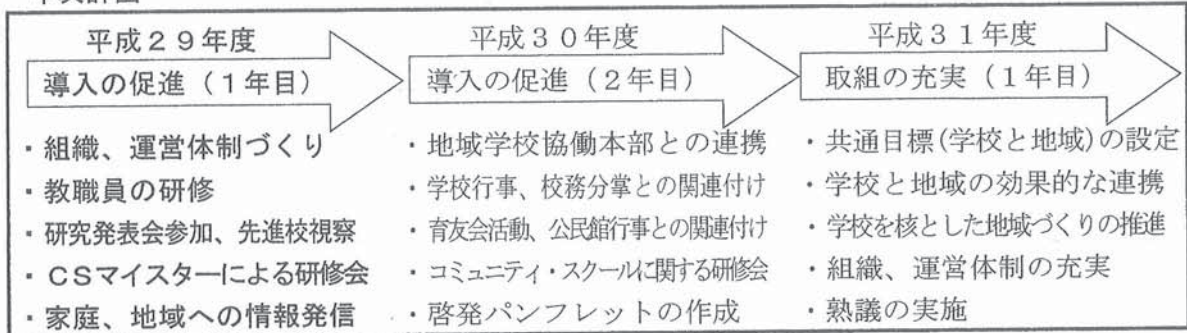


平成29年度 武雄市立橘小学校コミュニティスクール実施計画【導入促進1年目】

1 計画内容

- (1) 教職員、保護者、地域住民に対するコミュニティ・スクールの趣旨等の理解を浸透させるために、研修会の開催、先進校視察、広報活動等を行う。
- (2) 地域学校協働本部等との協議を行い、学校支援組織間(公民館、区長会、老人会等)の連携の在り方や地域学校協働活動の組織を検討する。
- (3) 学校運営協議会を開催し、コミュニティ・スクール導入促進の方向性や全体的な組織を検討する。

2 年次計画



3 平成29年度【導入促進1年目】に取り組む具体的な内容

(1) 学校運営協議会の設置、協議会の実施

ア 協議会の構成委員(12名)

区長会代表1名、婦人会代表1名、育友会役員経験者2名、主任児童委員1名
公民館代表1名、育友会代表1名、武雄市教育委員会2名、学校3名

名簿作成

イ 協議会の実施：第1回目を5月27日(土)に実施

(2) 地域学校協働本部との連携・協働のための基盤づくり

(3) 研究発表会・研修会等への参加

- 武雄市コミュニティ・スクール研修会【4名参加予定】 ※CSマイスターによる研修会
 - ・日時：平成29年7月11日(火)
 - ・会場：北方公民館(武雄市)
- 全国コミュニティ・スクール研究大会【1名参加予定】
 - ・日時：平成29年8月4日(金)
 - ・会場：長良川国際会議場(岐阜市)
- 佐賀県コミュニティ・スクール研究大会
 - ・日時：平成29年8月10日(木)
 - ・会場：アバンセ(佐賀市)
- 「地域とともにある学校づくり」推進フォーラム
 - ・日時：平成29年9月28日(木)
 - ・会場：iichiko音の泉ホール(大分市)

(4) 家庭、地域への情報発信

- 橘公民館報 ○育友会だより ○学校、学級だより ○橘町、橘小ホームページ
- コミュニティ・スクール通信 など

(5) 学校行事や体験活動等についてコミュニティ・スクールの取り組みの一環としての検討

- ◎花まるタイム、青空教室 ◎ときわばた餅会
 - ◎橘町民体育大会、橘小学校運動会合同大会 ◎潮見神社供日奉納相撲大会
- 田んぼの学校 ○営農教室(夏野菜・冬野菜) ○昔遊び ○手紙教室(年賀状づくり)
 - マイエンザづくり ○芋さし、芋掘り ○敬老会(歌や合奏の出し物) ○百人一首大会
 - ☆山口県周防大島体験交流活動 ☆通学合宿

地域全体で未来を担う子供たちの成長を支える仕組み（活動概念図）

- ◎ 時代を担う子供に対して、どのような資質を育むのかという目標を共有し、地域社会と学校が協働。
- ◎ 従来の地縁団体だけではない、新しいつながりによる地域の教育力の再生・充実を、地域課題解決等に向けた連携・協働につながり、持続可能な地域社会の源となる。

